

まちを動かす ひとと夢を動かす

「輝く人」とは、夢のため、人のため、地域のため、一つのことを打ち込んで頑張っている人。それぞれ目的は違えど、その活動は、より良いまちづくりへとつながっています。「輝く人」の輝きを多くの方に知ってもらいたい、その思いが「輝く人」シリーズの原点です。



栄ぐるりんバスを 守り続けていきたい

栄ぐるりんバス運行委員会 会長

古川 和男 さん (67歳 北栄)

皆が利用しやすいバスの運行を目指し、中心となって活動している。

栄ぐるりんバスは運賃も安く、栄町地区の病院や商店へのアクセスが便利です。今後はぜひ若い方にも利用していただきたいです。親子でバスを利用することでコミュニケーションの場にもなりますし、バスの中で他の利用者との交流もうまれてくると思います。

このバスを交通手段として頼りにされている方々のためにも利用者を増やし、運行を途絶えさせないようこれからも守り続けていきたいと思っています。

2月1日には栄ぐるりんバスの2周年を記念して、全便を無料で運行しました。その日の利用者はなんと約200人。たくさんの方に栄ぐるりんバスを知ってもらおうことができ、大変嬉しく思います。

運行が始まった当初の利用者はとても少なく、1日平均10人程度でした。そこで、住民アンケートなどを実施し、9月に運行内容を改善してからは平均25人程度となり、徐々に利用者が増えています。

運 行委員会が立ち上がったきっかけは、栄町地区の住民の方から「買い物や病院へ行くとき、家族の助けを借りることなく自分で行動したい」という声があがったことでした。そのような方々の力になりたいと会長を引き受けました。現在は22人で活動をしています。